



外国人観光客急増中！！

アニメで観光客を呼び込みます！

現在、区内で人気の観光スポット、杉並アニメーションミュージアム（上荻3丁目29番5号）で、外国人の来館者が急増しています。区は、さらに多くの人を呼び込むため、杉並アニメーションミュージアム内の多言語化や企画展の充実などを図ります。現在の企画展は「日本アニメーション40周年展 ～世界名作劇場とともに～」。世界的に有名なアニメ「フランダースの犬」「赤毛のアン」「あらいぐまラスカル」などを紹介しています（4月17日まで）。

杉並アニメーションミュージアムは、日本アニメの歴史やグッズの展示、アフレコ体験コーナーやシアターでのアニメ上映などを通じて、世代を超えてアニメを楽しむことのできる杉並区で人気の観光スポットです。ミュージアムでは、これまで、ちびまる子ちゃんの放送25周年企画や日本を代表する漫画家である赤塚不二夫のアニメを紹介する企画など、人気アニメのパネル展示や記念撮影コーナーなどを特設した企画展を実施し、多くの来場者を楽しませてきました。

現在行われている企画展は、数多くの名作アニメを制作してきた日本アニメーション株式会社の創立40周年を記念して行われているもので、フランダースの犬、赤毛のアン、トム・ソーヤーの冒険など、外国人にも馴染みがある「世界名作劇場シリーズ」を中心とした展示となっています。ミュージアムでは、同社がこの40年の間に手掛けてきた感動作品の解説パネルやアニメの設定資料、グッズなど約150点が展示されているほか、館内にあるアニメシアターでは、「世界名作劇場シリーズ」の中から選りすぐりのアニメ作品を上映しています。このような魅力的な企画展を開催してきた結果、毎年4万人前後の人がミュージアムを訪れ、リピーターも多くいます。そのような中で注目すべきなのは、外国人来館者数の数です。ミュージアムを訪れる外国人の数は、平成23年度の906人から平成26年度には3,845人と4倍以上に激増しています。2020年（平成32年）には東京オリンピック・パラリンピックも控えており、今後、多くの外国人旅行者の訪問が見込まれます。そこで、平成28年度、区は外国人旅行者がミュージアムを訪れた際、日本のアニメについてより理解を深め、楽しむことができるようミュージアムの多言語化（英語、中国語、韓国語）を行うとともに、企画展のさらなる充実を図っていきます。

今後、ますます充実するミュージアムで、世代を超えて楽しめるアニメの数々をぜひお楽しみください。



【報道機関 問い合わせ先】

杉並アニメーションミュージアム 電話 03-3396-1510
産業振興センター観光係 電話 03-5347-9184
総務部広報課 電話 03-3312-2111